

製品名: CaMKII ベータウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01753**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ねずみ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 73 kDa; Observed MW: 54 kDa

抗原情報

遺伝子名	CAMK2B CAMK2B; CAM2; CAMK2; CAMKB; Calcium/calmodulin-dependent protein kinase type II
別名	subunit beta; CaM kinase II subunit beta; CaMK-II subunit beta; CAMK2G; CAMK; CAMK-II; CAMKG; Calcium/calmodulin-dependent protein kinase type II subunit gamma
遺伝子 ID	816
SwissProt ID	Q13554
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

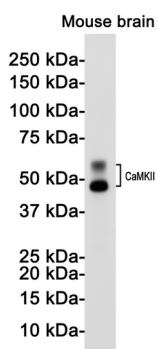
背景

CaM キナーゼ II (CAMK2) は、中枢神経系における主要なキナーゼであり、長期増強および神経伝達物質の放出に関与している可能性がある。興奮性シナプスにおける NMDAR シグナル伝達複合体の構成因子であり、AMPA の NMDAR 依存性増強およびシナプス可塑性を制御する可能性がある。

研究分野

神経科学

画像データ



CaMKII ベータ抗体を使用したマウス脳溶解物中の CaMKII のウェスタンブロット分析。